

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2022年12月21日

訪日外客数（2022年11月推計値）

～ 11月：934,500人、100万人も視野に～

- 10月より日本政府が個人旅行の受入れや査証免除措置の再開等を実施したことを受け、11月の訪日外客数は934,500人と、前月498,600人から倍近くの伸びとなった。2019年同月比では、4割近くまで回復している。
- 東アジア地域において韓国からの訪日外客数が前月から大幅に増加したこと、また、その他の地域においてもシンガポールや米国をはじめ多くの市場で順調な回復が見られたことが今月の訪日外客数の押し上げ要因となった。なお、航空便においては増便の傾向が見られるが、新型コロナウイルス感染症拡大以前との比較では回復途上にある。
- 観光立国の復活に向けて、観光地・観光産業について持続可能な形で「稼ぐ力」を高めるとともに、地方誘客や消費拡大を促進しつつインバウンドのV字回復を図る必要がある。個人旅行の再開や入国手続き等の実用情報の的確な発信と併せ、これからの訪日観光の柱となるサステナブルツーリズム等の情報発信やMICE誘致等の取組を強化していくことが求められる。

* 本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」参照のこと。

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003年～2022年) (PDF・Excel)」

* 最新の市場動向トピックスは下記リンク参照のこと。（※11・12月のトピックスは2023年1月末頃に掲載予定。）

https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

* 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

【お問い合わせ先】

企画総室 調査・マーケティング統括グループ

TEL：03-5369-6020 E-MAIL：data@jnto.go.jp

2022年 訪日外客数・出国日本人数 (対2019年比)

2022 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers (Compared to 2019)

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization(JNTO)

2022年12月21日
21/Dec/2022

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2019	2022	伸率 Change %	2019	2022	伸率 Change %
1 Jan.	2,689,339 (2,345,029)	17,766 (649)	-99.3 (-100.0)	1,452,157	74,982	-94.8
2 Feb.	2,604,322 (2,341,479)	16,719 (999)	-99.4 (-100.0)	1,534,792	46,932	-96.9
3 Mar.	2,760,136 (2,411,650)	66,121 (3,371)	-97.6 (-99.9)	1,929,915	70,678	-96.3
4 Apr.	2,926,685 (2,640,569)	139,548 (6,166)	-95.2 (-99.8)	1,666,546	129,168	-92.2
5 May	2,773,091 (2,455,865)	147,046 (7,308)	-94.7 (-99.7)	1,437,929	134,013	-90.7
6 Jun.	2,880,041 (2,614,533)	120,430 (12,405)	-95.8 (-99.5)	1,520,993	171,529	-88.7
7 Jul.	2,991,189 (2,713,329)	144,578 (30,315)	-95.2 (-98.9)	1,659,166	277,945	-83.2
8 Aug.	2,520,134 (2,206,746)	169,902 (31,441)	-93.3 (-98.6)	2,109,568	386,412	-81.7
9 Sep.	2,272,883 (1,913,105)	206,641 (42,108)	-90.9 (-97.8)	1,751,477	319,165	-81.8
10 Oct.	2,496,568 (2,177,382)	*498,600	*-80.0	1,663,474	349,557	-79.0
11 Nov.	2,441,274 (2,145,425)	*934,500	*-61.7	1,642,333	*379,200	*-76.9
12 Dec.	2,526,387 (2,292,029)			1,712,319		
1~11 Jan.-Nov.	29,355,662 (25,965,112)	*2,461,900	-91.6	18,368,350	*2,339,600	*-87.3
1~12 Jan.-Dec.	31,882,049 (28,257,141)			20,080,669		

◆注1: 本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注3: 訪日外客数のうち、2022年の*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2019年の値は確定値である。

◆注4: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆注6: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. We compared visitor arrivals figures for 2022 to those for 2019 to get rid of the effect of COVID-19.

◆Note 2. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 3. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2019) and provisional (2022), while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 4. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 5. The figures in () represent the number of tourists among the total.

【参考】2022年 訪日外客数・出国日本人数（対2021年比）

【reference】2022 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers (Compared to 2021)

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

2022年12月21日

21/Dec/2022

(単位:人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2021	2022	伸率 Change %	2021	2022	伸率 Change %
1 Jan.	46,522 (547)	17,766 (649)	-61.8 (18.6)	48,691	74,982	54.0
2 Feb.	7,355 (266)	16,719 (999)	127.3 (275.6)	24,807	46,932	89.2
3 Mar.	12,276 (374)	66,121 (3,371)	438.6 (801.3)	28,896	70,678	144.6
4 Apr.	10,853 (740)	139,548 (6,166)	1185.8 (733.2)	35,905	129,168	259.7
5 May	10,035 (1,057)	147,046 (7,308)	1365.3 (591.4)	30,121	134,013	344.9
6 Jun.	9,251 (1,657)	120,430 (12,405)	1201.8 (648.6)	30,666	171,529	459.3
7 Jul.	51,055 (42,621)	144,578 (30,315)	183.2 (-28.9)	43,184	277,945	543.6
8 Aug.	25,916 (13,304)	169,902 (31,441)	555.6 (136.3)	66,051	386,412	485.0
9 Sep.	17,720 (1,124)	206,641 (42,108)	1,066.1 (3,646.3)	52,366	319,165	509.5
10 Oct.	22,113 (2,287)	*498,600	*2,154.8	50,841	349,557	587.5
11 Nov.	20,682 (1,709)	*934,500	*4,418.4	51,774	*379,200	*632.4
12 Dec.	12,084 (701)			48,942		
1~11 Jan.-Nov.	233,778 (65,686)	*2,461,900	*953.1	463,302	*2,339,600	*405.0
1~12 Jan.-Dec.	245,862 (66,387)			512,244		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、2022年の*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2021年の値は確定値である。

◆注3: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2021) and provisional (2022), while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2022年11月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2019年比）

Visitor Arrivals for Nov. 2022 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2019)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2019年 11月	2022年 11月	伸率(%)	2019年 1月～11月	2022年 1月～11月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,441,274	934,500	-61.7	29,355,662	2,461,900	-91.6
韓国	South Korea	205,042	315,400	53.8	5,336,638	556,500	-89.6
中国	China	750,951	21,000	-97.2	8,884,160	155,500	-98.2
台湾	Taiwan	392,102	99,500	-74.6	4,542,333	160,900	-96.5
香港	Hong Kong	199,702	83,000	-58.4	2,041,150	127,900	-93.7
タイ	Thailand	140,265	52,100	-62.9	1,154,041	115,000	-90.0
シンガポール	Singapore	65,295	40,300	-38.3	391,876	64,900	-83.4
マレーシア	Malaysia	64,987	17,500	-73.1	423,342	37,900	-91.0
インドネシア	Indonesia	37,213	17,000	-54.3	353,576	85,400	-75.8
フィリピン	Philippines	64,763	21,700	-66.5	531,572	86,900	-83.7
ベトナム	Vietnam	41,892	33,600	-19.8	464,445	255,900	-44.9
インド	India	14,863	8,400	-43.5	164,157	46,900	-71.4
豪州	Australia	48,327	20,200	-58.2	549,118	46,800	-91.5
米国	U.S.A.	148,993	84,300	-43.4	1,579,363	214,000	-86.5
カナダ	Canada	33,316	15,900	-52.3	340,130	35,300	-89.6
メキシコ	Mexico	6,494	2,000	-69.2	65,246	6,700	-89.7
英国	United Kingdom	37,709	13,600	-63.9	396,529	42,200	-89.4
フランス	France	24,290	10,800	-55.5	316,072	42,000	-86.7
ドイツ	Germany	19,525	9,700	-50.3	222,905	38,000	-83.0
イタリア	Italy	12,350	5,200	-57.9	151,573	18,700	-87.7
スペイン	Spain	10,535	3,600	-65.8	122,948	12,400	-89.9
ロシア	Russia	13,142	2,000	-84.8	111,210	8,800	-92.1
中東地域	Middle East	9,836	6,500	-33.9	89,606	16,700	-81.4
その他	Others	99,682	51,200	-48.6	1,123,672	286,600	-74.5

◆注1: 本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注3: 上記の2019年の数値は確定値、2022年の数値は推計値である。

◆注4: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注5: 中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

◆Note 1. We compared visitor arrivals figures for 2022 to those for 2019 to get rid of the effect of COVID-19.

◆Note 2. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 3. Above figures for 2019 are definitive, while figures for 2022 are the preliminary ones estimated by JNTO.

◆Note 4. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.

Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

【参考】2022年11月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2021年比）

【reference】 Visitor Arrivals for Nov. 2022 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2021)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2021年 11月	2022年 11月	伸率(%)	2021年 1月～11月	2022年 1月～11月	伸率(%)
総数	Grand Total	20,682	934,500	4418.4	233,778	2,461,900	953.1
韓国	South Korea	2,021	315,400	15506.1	17,883	556,500	3011.9
中国	China	3,189	21,000	558.5	40,475	155,500	284.2
台湾	Taiwan	390	99,500	25412.8	4,740	160,900	3294.5
香港	Hong Kong	104	83,000	79707.7	1,179	127,900	10748.2
タイ	Thailand	248	52,100	20908.1	2,585	115,000	4348.7
シンガポール	Singapore	95	40,300	42321.1	806	64,900	7952.1
マレーシア	Malaysia	130	17,500	13361.5	1,773	37,900	2037.6
インドネシア	Indonesia	688	17,000	2370.9	4,947	85,400	1626.3
フィリピン	Philippines	544	21,700	3889.0	5,387	86,900	1513.1
ベトナム	Vietnam	1,814	33,600	1752.3	26,255	255,900	874.7
インド	India	1,571	8,400	434.7	7,588	46,900	518.1
豪州	Australia	160	20,200	12525.0	3,141	46,800	1390.0
米国	U.S.A.	1,432	84,300	5786.9	19,070	214,000	1022.2
カナダ	Canada	361	15,900	4304.4	3,434	35,300	928.0
メキシコ	Mexico	51	2,000	3821.6	1,085	6,700	517.5
英国	United Kingdom	546	13,600	2390.8	7,112	42,200	493.4
フランス	France	349	10,800	2994.6	6,820	42,000	515.8
ドイツ	Germany	273	9,700	3453.1	5,100	38,000	645.1
イタリア	Italy	158	5,200	3191.1	3,454	18,700	441.4
スペイン	Spain	87	3,600	4037.9	2,991	12,400	314.6
ロシア	Russia	265	2,000	654.7	3,640	8,800	141.8
中東地域	Middle East	132	6,500	4824.2	2,771	16,700	502.7
その他	Others	6,074	51,200	742.9	61,542	286,600	365.7

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2021年の数値は確定値、2022年の数値は推計値である。

◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注4：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2021 are definitive, while figures for 2022 are the preliminary ones estimated by JNTO.

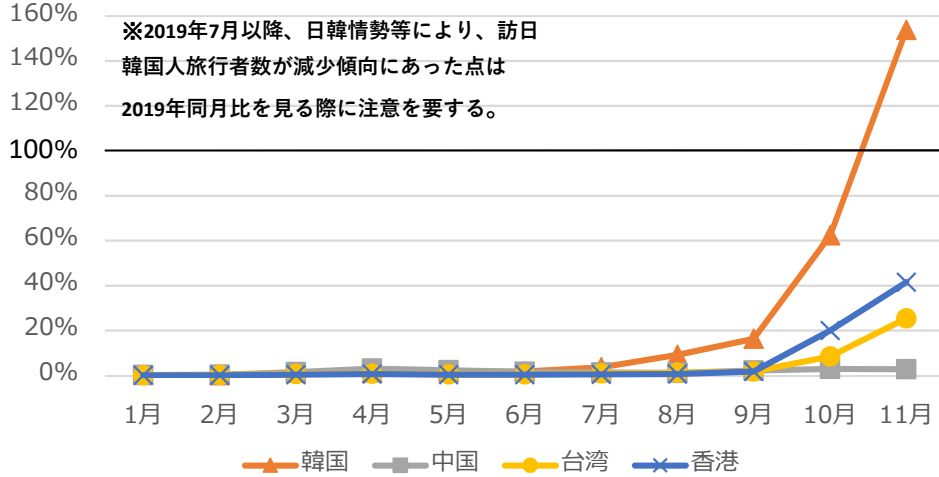
◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.

Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

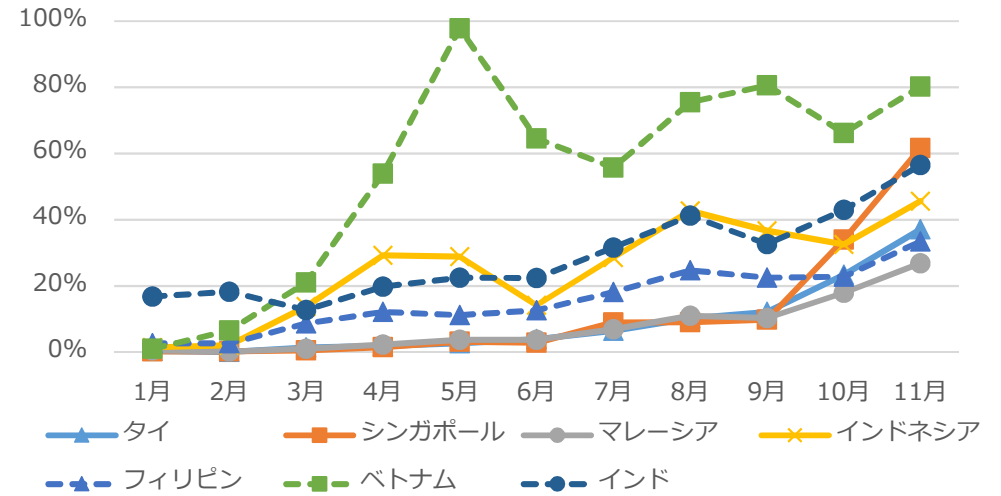
◆Note 4. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

2022年訪日外客推移（2019年同月比）

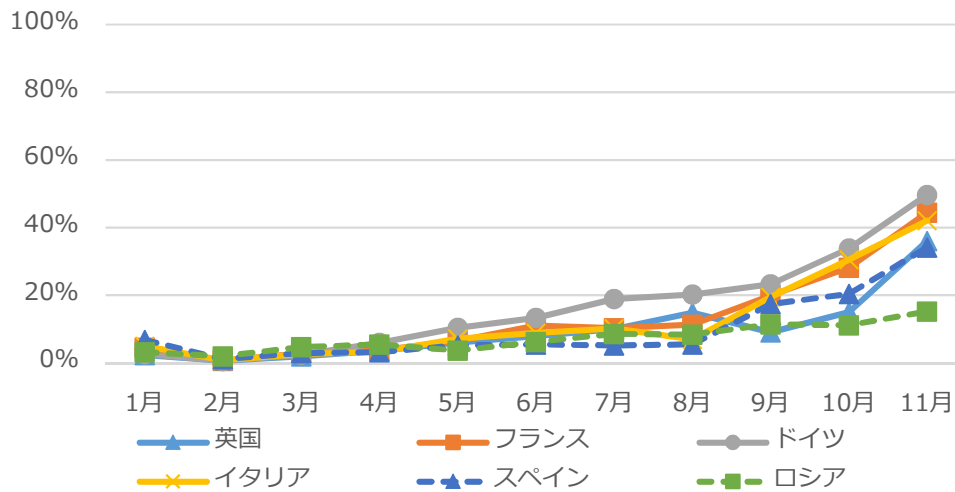
東アジア



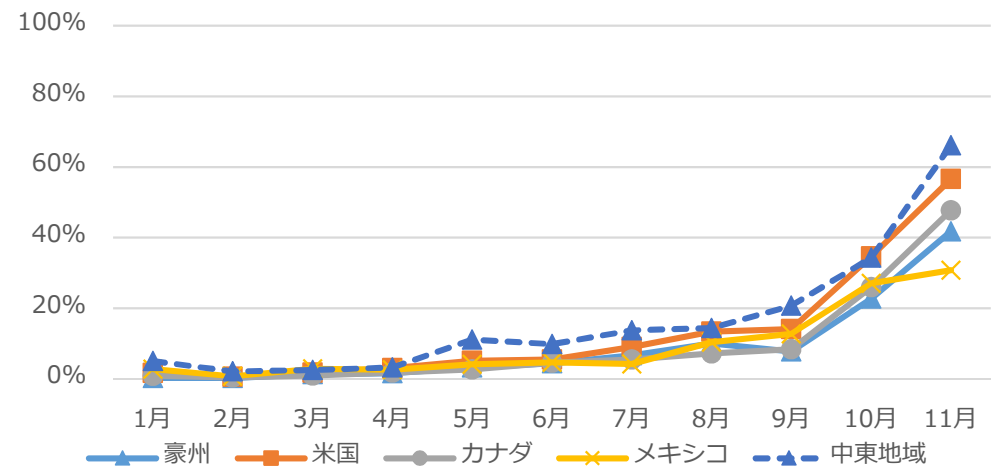
東南アジア



欧州



北米・豪州・中東



地域別訪日旅行市場の概況

参考：日本政府は、全ての帰国者・入国者について、ワクチンの接種証明書（3回）又は出国前72時間以内に受けた検査の陰性証明書のいずれかの提出を求める。査証免除対象国はCOVID-19に対する水際対策措置による査証免除措置停止前と同一となっている。

注）訪日外客数は2022年11月の数値、これ以外の情報はJNTOで把握している最新の情報（2022年12月13日時点）としている。また、各国の規制については、原則としてワクチン接種完了者が出国・帰国する際に適用される規制のみ記載している。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とはCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）禍以降運休となっていた航空路線で2022年11月から運航が再開したこと、新規就航とはCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）禍以前になかった新たな航空路線が就航したことを指す。

全市場共通

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降減少した日本路線の航空座席供給量は回復途上にあるほか、物価の高騰や航空券代の高騰、航空・旅行会社を取り巻く人手不足等の課題が多く市場で見られている。また、欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。

1. アジア

① 東アジア

- **韓国**は、日本側の水際規制緩和、韓国側の出国規制や帰国時のPCR検査義務の撤廃等の影響もあり、訪日外客数は315,400人（対2019年同月比153.8%※）であった。

※2019年7月以降、日韓情勢により訪日旅行を控える動きが発生していたこと等もあり、訪日韓国人旅行者数が減少傾向にあった点は2019年同月比を見る際に注意を要する。（2018年11月の訪日韓国人数は588,213人）

・ 金浦～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **中国**は、出国規制や帰国時の入国・行動制限※の継続等があり、訪日外客数は21,000人（対2019年同月比2.8%）となっている。

※中国政府外交部より海外旅行自粛の指示が出されている。自国民の日本からの入国については、陰性証明書の取得及び原則として5日間の施設での隔離、3日間の自宅での健康観察、複数回のPCR検査等が求められている。

・ COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降、「5つの1政策（1航空会社1か国、1路線、1週、1便）」により航空便の運航制限が続いているが、天津～成田一部増便等の許可があり、

日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **台湾**は、出国規制や帰国時の入国・行動制限[※]等があるものの、日本の水際規制緩和、台湾側の入境後のPCR検査廃止や検疫義務の廃止・海外団体旅行禁止措置の撤廃の影響等もあり、訪日外客数は99,500人（対2019年同月比25.4%）であった

※台湾における渡航警戒レベルで、渡航の是非検討等に日本が含まれている。自国民の日本からの入国については、入境後7日間の自主防疫が必要となっている。

・桃園～成田間、松山～羽田間の増便、桃園～那覇の復便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **香港**は、帰国時の入国・行動制限[※]の継続等があるものの、日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は83,000人（対2019年同月比41.6%）であった。

※自国民の日本からの入境については、陰性証明書の提出、入境時のPCR検査、3日間の医学観察、2日間の自宅観察、PCR検査等については入境後複数回の実施が求められている。

・香港～那覇間の増便、香港～羽田間の復便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

② 東南アジア

- **タイ**は、日本側の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は52,100人（対2019年同月比37.1%）であった。

・バンコク～福岡間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **シンガポール**は、帰国時の入国制限[※]の継続等があるものの、日本の水際規制緩和、11月中旬から始まったスクールホリデー、円安シンガポールドル高の進行の影響等もあり、訪日外客数は40,300人（対2019年同月比61.7%）であった。

※自国民の日本からの入国については、ワクチン接種証明書等の提出が求められている。

・シンガポール～新千歳間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **マレーシア**は、日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は17,500人（対2019年同月比26.9%）であった。

・クアラルンプール～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **インドネシア**は、帰国時の入国制限[※]の継続、訪日観光査証発給及び査証免除に伴う登録手続きの停滞等があるものの、日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は 17,000 人（対 2019 年同月比 45.7%）であった。

※自国民の日本からの入国については、ワクチン接種証明書等の提示が必要となる。

- ・ ジャカルタ～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **フィリピン**は、帰国時の入国制限[※]の継続や現地で被害が発生した台風 22 号の影響等があるものの、日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は 21,700 人（対 2019 年同月比 33.5%）であった。

※自国民の日本からの入国については、ワクチン接種証明書の提示等が必要となる。

- ・ マニラ～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **ベトナム**は、帰国時の行動制限^{※1}の継続等があるものの、紅葉シーズンによる訪日客増加の影響等もあり、訪日外客数は 33,600 人（対 2019 年同月比 80.2%^{※2}）であった。

※1 自国民の日本からの入国については、入国から 10 日目までの自主的な健康観察等が求められる。

※2 ベトナムは 2019 年以前も留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であった点は 2019 年同月比を見る際に注意を要する。

- ・ ホーチミン～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **インド**は、日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は 8,400 人（対 2019 年同月比 56.5%）であった。

- ・ デリー～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

2. 豪州、北米

- **豪州**は、日本の水際規制緩和、紅葉シーズンによる訪日客増加の影響等もあり、訪日外客数は 20,200 人（対 2019 年同月比 41.8%）であった。

- ・ シドニー～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **米国**は、帰国時の行動制限[※]の継続等があるものの、日本の水際規制緩和、円安米ドル高の進行による影響等もあり、訪日外客数は 84,300 人（対 2019 年同月比 56.6%）であった。

※自国民の日本からの入国については、入国後、3～5 日以内の検査等が推奨されている。

- ・ロサンゼルス～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **カナダ**は、カナダと日本の水際規制緩和等の影響もあり、訪日外客数は15,900人（対2019年同月比47.7%）であった。

- ・バンクーバー～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **メキシコ**は、旅行者の受入れを早くから再開していた欧州・中東諸国への旅行者の流入等があるものの、日本側の水際規制緩和、円安メキシコペソ高の進行等の影響もあり、当月の訪日外客数は2,000人（対2019年同月比30.8%）であった。

- ・日本への直行便数は前年同月比を維持している。

3. 欧州

- **英国**は、日本側の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は13,600人（対2019年同月比36.1%）であった。

- ・ヒースロー～羽田間の復便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **フランス**は、日本側の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は10,800人（対2019年同月比44.5%）であった。

- ・パリ～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **ドイツ**は、日本側の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は9,700人（対2019年同月比49.7%）であった。

- ・フランクフルト～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **イタリア**は、日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は5,200人（対2019年同月比42.1%）であった。

- ・ローマ～羽田間の新規就航により、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降運休が続いていた日本への直行便が再開された。

- **スペイン**は、日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は3,600人（対2019年同月比34.2%）であった。

- ・ COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降、日本への直行便は運休が続いている。

- ロシアは、ウクライナ侵攻による各国からの制裁等による影響が続いている。訪日外客数は2,000人（対2019年同月比15.2%）であった。

- ・ COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降、日本への直行便は運休が続いている。

4. 中東地域

- 中東地域は、アラブ首長国連邦に対する新たな査証免除措置の導入や日本の水際規制緩和の影響等もあり、訪日外客数は6,500人（対2019年同月比66.1%）であった。

- ・ ドバイ～関西間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。